

2019WORLD ROWING UNDER23 CHAMPIONSHIPS REPORT 4 (7/21)

7月21日（日）

8:00ホテル発～ 乗艇練習

16:00～ コース使用不可のためホテル施設にて有酸素運動

本日からコースオープンで、大会運営が大きく動き出しました。朝のシャトルバスは順調に運行されましたが、予約したテント内の電源の故障や、午前練習の帰りのシャトルバスがなかなか来ないなど、いくつか初日らしいトラブルがありました。このような状態でも選手たちは問題なく対応し、集中した練習ができました。

午後は3日連続となる激しい夕立で、コースが閉鎖されていたため、ホテル内の施設を借り順番に有酸素ト



本日から稼働したシャトルバスに乗り込む選手たち。



日本代表チームのテントも設置されました。

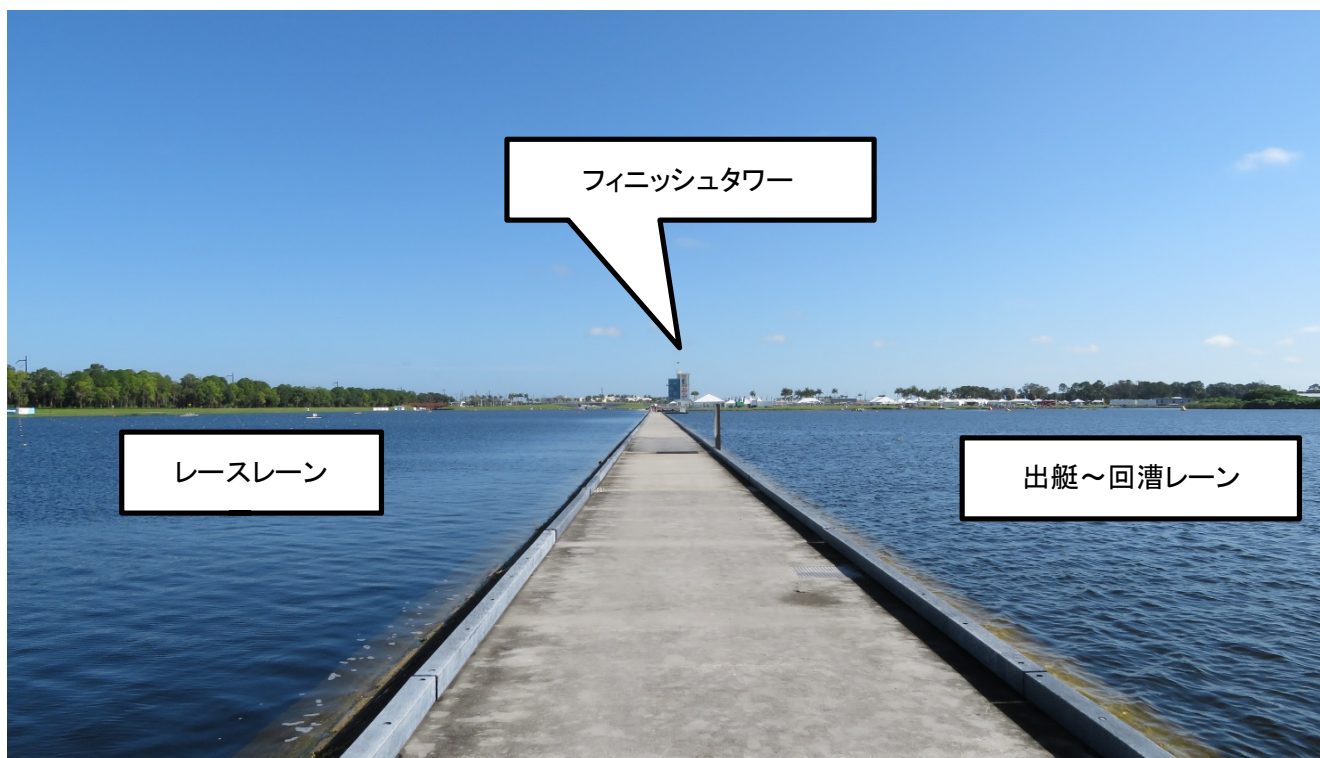


レンタサイクルを借りてきた武田サポートコーチ（左）、後藤マネージャー（中）、吉田ヘッドコーチ（右）

選手・スタッフ用の
ADカードが配布され
ました。



ランチチケットも本日から導入です。しっかりした紙質の立派なチケットです。



広大なNATHAN BEBDERSON PARKのコース。出艇から回漕するレーンとレースレーンが栈橋で区切られている。



BM1x櫻間選手(NTT東日本)



BLM1x新井選手(慶應義塾大学)



BLW1x四方選手(鹿屋体育大学)



BLW2x 左からS高島選手(明治大学)、B角谷選手(立教大学)



BM2x 左からS遠山選手(日本体育大学)、B木村選手(日本大学)



BW2- 左からS西田選手(明治大学)、B高野選手(立命館大学)



午後の練習は、雷雨によりコースが閉鎖となったため、ホテルの施設を借りての有酸素運動を行いました。